

平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成16年8月11日

会社名 株式会社ナフコ

（コード番号：2790 登録銘柄）

（URL <http://www.nafco.tv>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 深町 勝義

責任者役職・氏名 常務取締役経理部長 村岡 莞二 （TEL (093) 521-7030）

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の計上基準については、法定実効税率を基礎とした年間予測税率により計算しております。

最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

(1) 経営成績の進捗状況（百万円未満切捨て表示）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
平成17年3月期第1四半期	47,913 (2.1)	2,874 (-)	2,959 (-)	1,599 (-)
平成16年3月期第1四半期	46,921 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
(参考)平成16年3月期	181,786	10,397	10,724	5,588

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
平成17年3月期第1四半期	53 95	53 78
平成16年3月期第1四半期	-	-
(参考)平成16年3月期	203 26	202 64

(注)売上高以外の四半期経営成績の開示は当四半期から行っているため、前年同四半期については記載していません。売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、設備投資や輸出の増加による企業収益の改善により景気回復の基調が見られましたが、個人消費は引き続き回復感に乏しく、低迷のまま推移しております。家具・ホームセンター業界におきましても、企業間の競争が激化するなか、4月からの消費税総額表示の導入による客単価の下落や、粗利益率の低下などにより非常に厳しい経営環境にあります。このような状況のもと、当社では「お客様満足度100%」の徹底につとめ、2店舗の新規出店による経営基盤の拡充とお客様のニーズにあった商品政策の強化も継続してまいりました。

以上の結果、当第1四半期は、売上高479億13百万円、営業利益28億74百万円、経常利益29億59百万円、四半期純利益15億99百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況（百万円未満切捨て表示）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成17年3月期第1四半期	133,757	73,104	54.7	2,466 05
平成16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)平成16年3月期	133,611	72,240	54.1	2,435 67

【キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨て表示)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成 17 年 3 月期第 1 四半期	308	1,514	832	13,766
平成 16 年 3 月期第 1 四半期	-	-	-	-
(参考)平成 16 年 3 月期	8,828	6,944	3,919	15,804

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期における総資産は、前事業年度末に比べ 1 億 46 百万円増加して、1,337 億 57 百万円となりました。また、株主資本は 8 億 64 百万円増加して、731 億 4 百万円となり、株主資本比率は 54.7%となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、3 億 8 百万円の増加となりました。

主な増加要因としては、税引前四半期純利益 30 億 15 百万円、仕入債務の増加額 14 億 88 百万円によるものであります。また、減少の要因としては法人税等の支払額 31 億 84 百万円、棚卸資産の増加額 11 億 8 百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、15 億 14 百万円の減少となりました。

主な減少の要因としては、有形固定資産の取得による支出 14 億 47 百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、8 億 32 百万円の減少となりました。

主な要因は、長期借入金の返済による支出や配当金の支払によるものであります。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第 1 四半期末の残高は 137 億 66 百万円となり、前事業年度末に比べ 20 億 38 百万円減少いたしました。

[参 考]

平成 17 年 3 月期の業績予想 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)(百万円未満切捨て表示)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	94,576	5,715	2,950
通 期	190,000	11,433	5,800

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 194 円 44 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当初の業績予想 (平成 16 年 5 月 20 日発表) に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期第1四半期末)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	16,573	18,566
売掛金	1,108	1,215
たな卸資産	38,819	37,710
その他	1,816	1,560
貸倒引当金	14	14
流動資産合計	58,303	59,038
固定資産		
有形固定資産	64,202	63,356
無形固定資産	1,191	1,183
投資その他の資産	10,060	10,032
固定資産合計	75,454	74,572
資産合計	133,757	133,611
(負債の部)		
流動負債		
支払手形	19,309	17,873
買掛金	11,592	11,538
短期借入金	7,710	8,020
1年以内返済予定の長期借入金	2,714	2,491
その他	9,427	11,562
流動負債合計	50,753	51,487
固定負債		
長期借入金	5,400	5,456
退職給付引当金	2,912	2,852
役員退職慰労引当金	1,340	1,325
その他	246	250
固定負債合計	9,899	9,884
負債合計	60,653	61,371
(資本の部)		
資本金	3,461	3,461
資本剰余金		
資本準備金	4,146	4,146
資本剰余金合計	4,146	4,146
利益剰余金		
利益準備金	37	37
任意積立金	61,197	56,197
四半期(当期)未処分利益	4,210	8,388
利益剰余金合計	65,445	64,622
その他有価証券評価差額金	51	9
資本合計	73,104	72,240
負債資本合計	133,757	133,611

2 .(要約) 四半期損益計算書

(単位 : 百万円)

科 目	当四半期 (平成 17 年 3 月期第 1 四半期)	(参考) 平成 16 年 3 月期
	金 額	金 額
売上高	47,913	181,786
売上原価	34,188	127,998
売上総利益	13,725	53,788
販売費及び一般管理費	10,850	43,390
営業利益	2,874	10,397
営業外収益	191	790
営業外費用	107	462
経常利益	2,959	10,724
特別利益	57	121
特別損失	1	89
税引前四半期 (当期) 純利益	3,015	10,757
法人税、住民税及び事業税	1,416	5,610
法人税等調整額	-	441
四半期 (当期) 純利益	1,599	5,588

3 .(要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位 : 百万円)

	当四半期 (平成 17 年 3 月期第 1 四半期)	(参考) 平成 16 年 3 月期
区 分	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期 (当期) 純利益	3,015	10,757
減価償却費	700	2,849
無形固定資産償却額	34	124
長期前払費用償却額	33	62
有形固定資産除却損	-	49
有形固定資産売却損	-	17
有形固定資産売却益	27	55
退職給付引当金の増加額	60	248
役員退職慰労引当金の増加額	15	67
賞与引当金の増加額	480	280
受取利息及び受取配当金	3	15
支払利息	96	307
新株発行費	-	88
有形固定資産受贈益	-	1
投資有価証券評価損	-	1
売上債権の増減額 (は増加)	398	1
棚卸資産の増加額	1,108	3,213
仕入債務の増加額	1,488	2,080
未払消費税等の増減額 (は減少)	15	219
その他資産の増加額	256	71
その他負債の増減額 (は減少)	529	294
役員賞与の支払額	-	32
小 計	3,585	14,061
利息及び配当金の受取額	3	10
利息の支払額	96	333
法人税等の支払額	3,184	4,910
営業活動によるキャッシュ・フロー	308	8,828
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	1,447	5,962
有形固定資産の売却による収入	41	154
無形固定資産の取得による支出	42	242
敷金・保証金の差入による支出	29	781
敷金・保証金の回収による収入	8	109
その他の投資の増加額	43	222
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,514	6,944
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の減少額	310	1,100
長期借入れによる収入	810	1,100
長期借入金の返済による支出	642	2,391
株式の発行による収入	-	6,574
配当金の支払額	689	262
財務活動によるキャッシュ・フロー	832	3,919
現金及び現金同等物の増減額	2,038	5,803
現金及び現金同等物の期首残高	15,804	10,000
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	13,766	15,804

(商品部門別売上高)

(単位：百万円)

期別 部門	当四半期		(参考)	
	(平成17年3月期第1四半期)		(平成16年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比
		%		%
資材・DIY・園芸用品	17,702	37.0	61,337	33.7
生活用品	13,579	28.3	53,229	29.3
家具・ホームファッション用品	11,657	24.3	48,547	26.7
その他	4,974	10.4	18,672	10.3
合計	47,913	100.0	181,786	100.0

(注) 各部門の構成内容は次のとおりであります。

資材・DIY・園芸用品	(大工道具、建築金物、ペイント・ハケ、左官用品、園芸用品、水道用品、エクステリア、木材・シェルフ、ルームアクセサリ、作業用品、グリーン、電材)
生活用品	(家庭用品、季節用品、収納用品、日用品、文具、履物、調理家電)
家具・ホームファッション用品	(家具、フローアカバリング、カーテン、インテリア小物、照明、寝具)
その他	(カー用品、乗物、ペット用品、リフォーム、灯油他)